

八幡仏教会報

第6号

発行所
岐阜県郡上市八幡町

八幡仏教会

発行責任者
八幡 正雄

八幡仏教会ホームページ
<http://www.8butsu.jp>

葬儀について

八幡町八幡仏教会会長

石神 明

日頃は八幡仏教会の活動にたいしまして、深いご理解と、ご支援を賜り厚くお礼申し上げます。今年も何卒宜しくお願い致します。

昨今葬儀が、家族葬とか言われる葬儀が多く行われるようになりました。その理由には他人に迷惑を掛けたくないからとか、簡単に出来るとか、料金が安く上がるとか、家を相続する後の子供がなにかからだとか、いろいろあるようです。しかしこれらの事は亡き人を中心でなく、自分の都合だけで行われているのではないのでしょうか。

人間の死、とくに肉親や友人の死ほど、辛く痛ましいものではありません。「生あるものは必ず死ぬ」とはいうものの、遺族にとっては、次から次へと悲しみが湧き上がってくるものです。

葬儀とは、不思議な縁に結ばれた人と人との人生最後の別れの儀式なのです。悲しみは悲しみとして、葬儀を通じて人生の真実や生まれた事の意義をあらためて、私自身に問いかける場なのです。それが亡くなった人のもっとも願うところであり、その願いが私たちの心のなかに生き続けていくのですから、厳粛にとりおこなわれなければ

なりません。

また亡き方は、生前多くの方々との繋がりの中で人生を生きぬいてこられた方ですから、そこには当然多くの方々からお世話になってきておられます。遺族としてはそれらの方々へ、葬儀の形はどうあれ、命終した事と、故人になり替わって生前の御礼を表すのが、町内へ配るお知らせであります。

町内、地域、どうかすると親戚にも知らせることもなく親族だけでと行って行われているのが家族葬であります。先にも述べましたように「知らせないまま」というのは町内、地域に対して全く無礼な事なのです。

亡き人をただ「かたづけ」ことではなく、亡き人の歩まれた人生に寄り添いながらお見送りをするのが葬儀であります。

つながりの中にある人生

八幡町八幡仏教会 事業部長 浅野 真顕

「あんなきれいなものわたしも持てたらいいな。あんなことできたらいいな。」どこまでも果てしない思いをいただいているのが私たちです。

「だったらいいな」は、私たち元気で健やかである時は、人生で物事を成しとげる力の源になります。何かができえた体験は成功例として私たちの大切な人生のページです。一方、私たちが年をかさね、病を得ていくことで、「だったらいいな」ができない時、「だったらいいな」は「なければならぬ」に変わります。

それが自分自身をしぼり、自分を苦しめます。何かを手に入れることや、何かができることだけが、幸せではないはずと感じていながらも「なければならぬ」に左右されて、自分の人生への評価も辛くなつてしまいます。

また残念なことに、悲しいことに「なければならぬ」は、私が生きていく限り尽きることはありませんから「なければならぬ」と上手につきあつていかなければなりません。

「こだわりを捨てなさい」と教えるのが仏教です。それができないのが人間です。法然上人は、人間存在そのものが「凡夫」とおっしゃっています。迷いや不安から逃れない存在のことです。この凡夫である私たちを仏さまはそのまま受け入れるとおっしゃっています。

人は一人では生きられません。多くの方々のおかげで生かさせていただいているのです。様々なご縁のつながりの中に私たちの人生があるのです。

第十三回 「花祭りパレード」

五月五日に花まつりパレードを行いました。天候にも恵まれ、新しい象での初めてのパレードとなりました。たくさんのご参加ありがとうございました。

なお、お楽しみ抽選会の景品を募集したところ、たくさんのご協力を頂きました。改めて御礼申し上げます。



お楽しみ抽選会協力店名(順不同・敬称略)

酒のヨシムラ	たにざわ	大友菓子店
大手文具店	桜間見屋	小酒井陶苑
上田仏壇店	小坂陶器店	セキスイ電気
井口製菓	ニシキチ	彩屋
田中茶舗	平野本店	紙岩呉服店
中島薬局	カノウ	箕島仏壇店
ネオ化粧品店	サンプルの郡上屋	服部酒店
はんや たからや	おもだか家	坂東
大間見屋米穀店	タカハシ	わかば食品
上田酒店	キシヤマ	匿名希望 数名
大黒屋商店	山二味噌溜店	

御協力に深く感謝申し上げます。

平成二十七年 度

主な行事予定

七月二十八日(火)～八月九日(日)

八幡十三ヶ寺めぐり

暁天の集い

八月十七日(月)

灯籠流し

九月十一日(金)

追弔会

八幡十三ヶ寺めぐり

暁天の集い 日程

毎朝六時～三十分程度
(皆勤賞もありますヨ)

七月二十八日(火)	洞泉寺
二十九日(水)	慈恩寺
三十日(木)	願蓮寺
三十一日(金)	最勝寺
八月一日(土)	善光寺
二日(日)	安養寺
三日(月)	悟竹院
四日(火)	浄因寺
五日(水)	長敬寺
六日(木)	大乘寺
七日(金)	蓮生寺
八日(土)	遍照殿
九日(日)	楊柳寺

平成二十七年 度役員

平成二十七年 度の役員は、次のとおりです(順不同)。ご苦勞様ですがよろしくお願ひいたします。

会長	石神明(願蓮寺)
副会長	毛利 諱信(蓮生寺) 杉本 博一
事務局長	稲村 隆元(悟竹院)
会計	本田 あけ美
総務部長	餌取 評八
事業部長	浅野 真顕(洞泉寺)
教化広報部長	服部 貢一郎(善光寺)
監事	杉下 義昭 筒井 淳美
理事	清水 俊夫 大前 三郎 和田 勝介 浜口 民男 池戸 洋二 川上 朝史 林 忍 服部 純一 佐藤 実 足立 政男

町内世話人(七月一日現在)

上 榎町	住 吉町	城 南町	新 栄町	大 正町	今 小町	栄 小町	今 本町	橋 本町	新 本町	五 尾崎町	下 尾崎町	上 尾崎町	向 山町	職 人町	鍛 冶屋町	大 手町	本 町	看 五区	中 坪四区	中 坪四区	上 坪四区	初 音一洞	下 殿町	中 殿町	上 殿町	下 柳町	中 柳町	上 柳町	下 桜町	上 桜町																								
八木 健	加藤 克久	中邑 篤司	田中 清美	若山 高宏	大坪 憲正	佐藤 実	服部 純一	遠藤 敦則	一柳 四郎	伊藤 富男	山尾 淳	此島 幹雄	吉田 新一郎	清水 俊夫	白滝 明久	大坪 三郎	直井 忠	清水 勝行	熊崎 正木	杉下 義昭	島川 功	川上 朝史	天野 収一	谷沢 周作	加藤 一朗	餌取 評八	鷺見 隆士	高原 典男	瀬川 三生	山内 幸彦	藤田 邦昌	廣岡 邦昌	和田 九勇	和 田 清	古 瀬 収	安 田 久之																		
小野 八丁目	小野 七丁目	小野 六丁目	小野 五丁目	小野 四丁目	小野 四丁目	小野 三丁目	小野 三丁目	東町 二区	東町 一区	立 京 町	左 京 町	常 磐 町	南 朝 日 町	北 朝 日 町	下 愛 宕 町	中 愛 宕 町	上 愛 宕 町	川 原 町	乙 姫 町	山 本 町	下 日ノ出 町	上 日ノ出 町	大 坂 町	大 坂 町	和 田 武 夫	石 田 武 夫	直 井 伸	山 下 健 一	川 端 憲 彦	筒 井 淳 美	本 田 あ け 美	坪 井 実	長 尾 豊	鷺 見 正	谷 口 勇 三	林 忍	小 林 功	井 本 恵 敏	高 垣 昌 幸	清 水 昭	足 立 政 男	馬 場 直 美	杉 本 博 一	浜 口 民 男	平 瀬 忠 寿	石 田 典 生	岡 崎 稔	齊 藤 実	坪 井 清 氣	鷺 見 佐 恵 子	森 遼	三 島 修	後 藤 千 廣	池 戸 洋 二

平成 27 年度八幡仏教会予算

平成 27 年 4 月 1 日～平成 28 年 3 月 31 日

【 収 入 の 部 】

科 目	前年度実績	予 算 額	備 考
繰 越 金	523, 624	262, 835	
会 費 収 入	789, 000	775, 000	@500×1, 550 戸分
事 業 収 入	303, 287	295, 000	
内 訳	花まつり	10, 022	参加費@100×150 人分
	灯籠流し	193, 265	灯籠申し込み@2, 000×100 基分
	追 弔 会	100, 000	志納金ほか
	暁天の集い	0	0
雑 収 入	10, 057	0	
積立金取り崩し	0	0	
合 計	1, 625, 968	1, 332, 835	

【 支 出 の 部 】

科 目	前年度実績額	予 算 額	備 考
事 業 部 費	503, 861	660, 000	
内 訳	花まつり	150, 588	200, 000
	灯籠流し	165, 843	250, 000
	追 弔 会	137, 950	150, 000
	暁天の集い	49, 480	60, 000
総 務 部 費	0	0	
教化広報費	40, 176	50, 000	サーバ利用料、会報
事 務 費	45, 682	50, 000	通信費、事務用品等
会 議 費	63, 373	150, 000	世話人会、理事会、監査会
渉 外 費	80, 000	100, 000	市仏教会費、倉庫土地借料等
備 品 費	630, 041	130, 000	
予 備 費	0	192, 835	
次年度繰越金	262, 835	0	
合 計	1, 625, 968	1, 332, 835	

平成 26 年度八幡仏教会収支決算書

平成 26 年 4 月 1 日～平成 27 年 3 月 31 日

【 収 入 の 部 】

科 目	予 算 額	決 算 額	増 減	備 考	
繰 越 金	523, 624	523, 624	0		
会 費 収 入	800, 000	789, 000	△11, 000	会員 1605 人	
事 業 収 入	275, 000	303, 287	△28, 287		
内 訳	花まつり	15, 000	10, 022	△4, 978	参加 150 人、賽銭
	灯籠流し	200, 000	193, 265	△6, 735	97 基、志、賽銭
	追 弔 会	60, 000	100, 000	40, 000	志、賽銭
	そ の 他	0	0	0	暁天の集い
雑 収 入	0	10, 057	10, 057	篤志寄付 預金利子	
合 計	1, 598, 624	1, 625, 968	△27, 344		

【 支 出 の 部 】

科 目	予 算 額	決 算 額	増 減	備 考	
事 業 部 費	810, 000	503, 861	306, 139		
内 訳	花まつり	250, 000	150, 588	99, 412	ポスター、記念品、布施等
	灯籠流し	250, 000	165, 843	84, 157	チラシ、灯籠、布施等
	追 弔 会	250, 000	137, 950	112, 050	チラシ、供物、お札、布施等
	暁天の集い	60, 000	49, 480	10, 520	チラシ、ポスター、皆勤賞
総 務 部 費	0	0	0		
教化広報費	60, 000	40, 176	19, 824	サーバ利用料、会報	
事 務 費	60, 000	45, 682	14, 318	通信費、事務用品等	
会 議 費	150, 000	63, 373	86, 627	世話人会、懇親会等	
渉 外 費	100, 000	80, 000	20, 000	市仏教会費 倉庫土地借料謝礼	
備 品 費	30, 000	630, 041	△600, 041	白象、交通安全ベスト	
予 備 費	388, 624	0	388, 624		
小 計	1, 598, 624	1, 363, 133	235, 491		
繰 越 金	0	262, 835	262, 835		
合 計	1, 598, 624	1, 625, 968	△27, 344		

積 立 金	定期貯金	1, 148, 567(元利合計額)	
-------	------	--------------------	--

上記のとおり報告します。

平成 27 年 4 月 2 日 八幡仏教会 会計 本田 あけ美

監査の結果 正確であることを認めます。

平成 27 年 4 月 2 日 八幡仏教会 監査 筒井 淳美

監査 杉下 義昭

《あ と が き》
 今年も無事発行する事が
 できました。十分確認した
 つもりですが、誤字・脱字
 等ございましたら、ご了承
 ください。
 八幡仏教会報へのご意
 見、ご要望等ございました
 ら、柳町 善光寺までご連
 絡ください。次回の参考に
 させていただきます。
 (せ)